新陸協発第２３８号

２０１９年１０月２８日

所属長　様

　一般財団法人新潟陸上競技協会

会　長　　　大　橋　　誠　五

（公印省略）

令和元年度 陸上競技指導者研修会について（案内）

秋冷の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

　さて、このたび標記研修会を別紙要項により開催しますので、関係職員の参加につきましてご配意下さいますようお願いいたします。

記

同封書類　　１　研修会案内　　　　　　　　　　１部

　　　　　　　　　　　　　２　講師プロフィール　　　　　　　１部

　　　　　　　　　　　　　３　研修会参加申込書　　　　　　　１部

２０１９年１０月２８日

各位

　一般財団法人新潟陸上競技協会

会　長　　　大　橋　　誠　五

令和元年度 陸上競技指導者研修会（案内）

１　趣　　旨　　新潟県の中学校・高等学校における陸上競技の普及と競技力の向上を

　　　　　　　　図るため、技術理論と指導方法並びに指導上の諸問題について研修し、

指導力の向上に資する。

２　主　　催　　一般財団法人新潟陸上競技協会強化部　新潟県高等学校体育連盟

３　期　　日　　２０１９年１１月３０日（土）

４　会　　場　　新潟市陸上競技場

　　　　　　　　新潟市中央区一番堀通町３番地１　　TEL：０２５－２６６－８１１１

　　　　　　　　午前講演：会議室３　　　　午後実技：競技場トラック

５　研修内容　　講　師　　柴田　博之　氏

講演題　「ジュニア期におけるトレーニングについて（仮）」

６　日　　程　　受　　付　　９：３０～　９：５０　　実　　技 １３：３０～１５：３０

　　　　　　　　開 講 式　　９：５０～１０：２０　　質疑応答 １５：３０～１５：５０

　　　　　　　　講　　演　１０：３０～１２：００　　閉 講 式 １５：５０～１６：００

　　　　　　 （昼　　食）１２：００～１３：３０

７　受 講 料　　１,０００円

８　申込方法　　別紙申込用紙に必要事項を記入し、１１月２０日（水）までにファックス

にて送信してください。

|  |
| --- |
| 担当一般財団法人新潟陸上競技協会　強化部　　小　杉　　　隆℡０２５８－３２－００７２（新潟県立長岡高等学校） |

【講師プロフィール】

**柴　田　博　之（しばた　ひろゆき）先生**



　１９６３年生まれ。京都府城陽市出身。中学時代は走高跳の選手として活躍し、　洛南高校に進学後は走幅跳に転向。インターハイ２位の実績を持つ。天理大学に進学し、日本インカレでも優勝。大学卒業後は、現役を続けながら母校・洛南高校の教員となった。８８年日本選手権で日本人史上３人目の８ｍジャンパーとなる８ｍ０４を跳んで初優勝し、同年のソウルオリンピックに出場した。９２年に現役を引退し、指導に専念。２０１２年新潟インターハイで、２４年ぶりの男子総合優勝（３回目）を果たすと、１３，１５，１６，１７年、そして今年の沖縄インターハイでも２年ぶり８度目の総合優勝を果たし、前回まで首位を走っていた７度の総合優勝を誇る成田高校（千葉）を抜き優勝回数が最多となった。１００ｍで日本人選手初の９秒台となる９秒９８をマークした桐生祥秀選手をはじめ、専門の走幅跳では、今年の沖縄インターハイで高校生初の８ｍジャンパーとなる８ｍ１２を跳躍した藤原孝輝選手など、多くのトップ選手を育成している。

**送信票不要**

**新潟県立高田高等学校　鈴木　健太郎　宛**

**■FAX　025-523-0825**

**令和元年度 陸上競技指導者研修会参加申込書**

|  |  |
| --- | --- |
| 所属名 |  |
| TEL |  | FAX |  |

＜参加者＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No | 氏　名 | 連絡先（携帯） |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |
| 3 |  |  |
| 4 |  |  |

* **１１月２０日（水）までにお申込みください。**